

科 目 名	発展政治経済	理数科選択 3年次・後期1単位
目 標	広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深化させ、現代の政治、経済を国際関係と結びつけて理解するとともに、今日的な諸課題について主体的に考察する。	
位 置	2年次に学習した政治・経済の内容を復習しながらも、今日的な政治、経済の課題を題材に、国際的課題	
づ け	と結びつけて考察することにより、現代社会の理解を発展させる。	

■使用する教材

- ・教科書
- ・資料集
- ・問題集
- ・自作プリント ほか

■学習する単元とおおよその時期

- ・経済の基礎知識の確認【9月～10月】
- ・国際社会の政治・経済の諸課題【11月～1月】

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

授業 教科書の確認・説明

課題（一問一答、共通テスト問題）の取組

解答

解説

まとめ

復習 問題演習

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 社会の諸事象に関して、様々な資料を活用しながら、多面的・多角的にその課題を捉えることができる。	社会の問題の背景や原因を分析し、多角的・多面的に考察し、公正な判断や適切な表現をすることができる。	主権者として、社会の諸問題について自分事として捉え、主体的に考察しようとする態度を身につけている。
	B 日本の政治・経済、国際政治や国際経済の仕組みや課題について、基本的な事項を理解している。	日本の政治・経済、国際政治や国際経済の基本的な課題について、その解決方法を考えることができる。	社会の諸事情について、興味・関心を持っている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	定期考査	定期考査 レポートの内容	授業中の参加態度 ワークシートの内容

■領域ごとの授業時間数について（現代の国語、言語文化 のみ）

単元名								
話すこと・聞くこと								
書くこと								
読むこと								

※前頁の「■学習する単元とおおよその時期」とリンクさせてください

■領域ごとの授業時間数について（英語コミュニケーションⅠ のみ）

単元名								
聞く								
読む								
書く								
話す（やりとり）								
話す（発表する）								

※前頁の「■学習する単元とおおよその時期」とリンクさせてください

■自己評価について

授業評価と連動させた Google フォームで、実施します。

- ・生徒自身が3観点について、振り返る
- ・生徒自身の取り組み方について
- ・教員の授業について